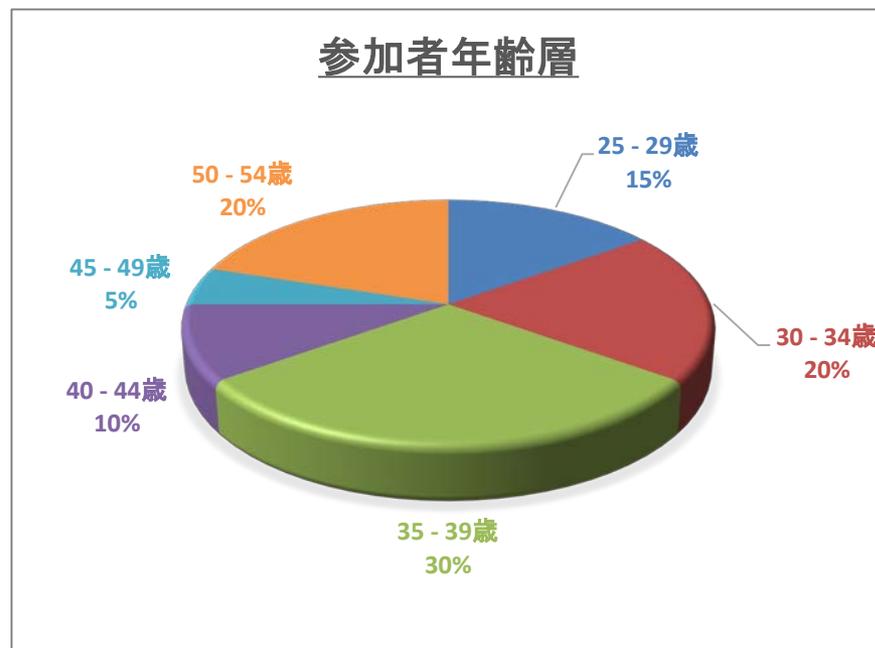
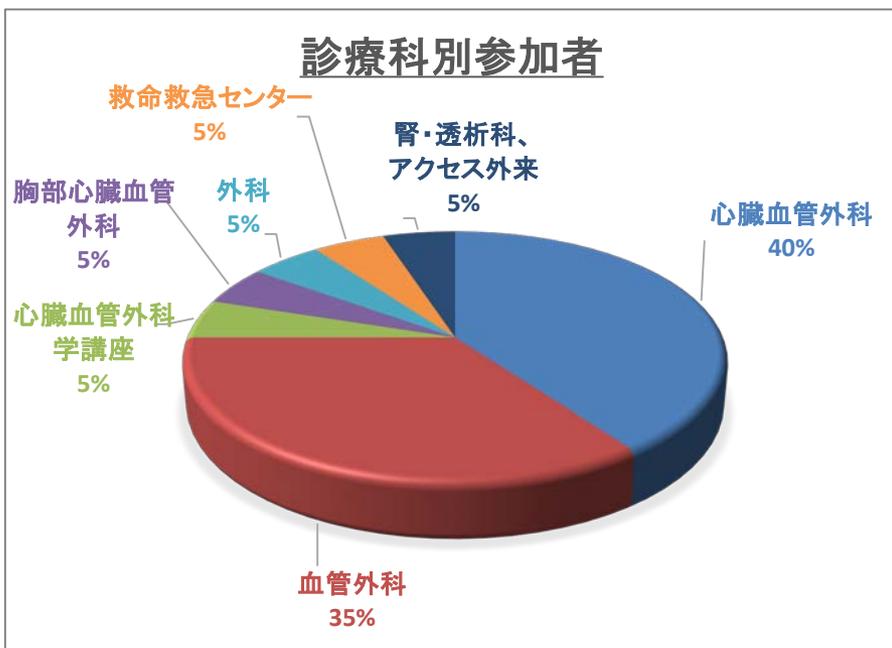


日本血管外科学会 第3回血管内治療ワークショップ

2017年11月18日(土)～19日(日)
会場:東京サイエンスセンター

アンケート調査結果

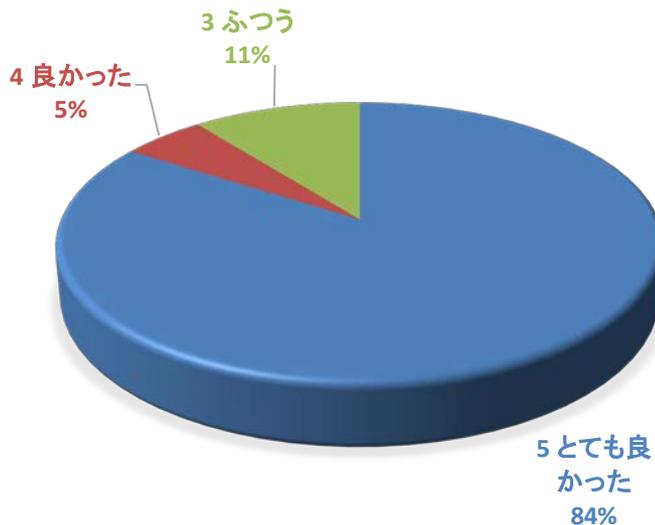
今後、更に充実したワークショップ運営の為に参加者アンケートを実施。忌憚のない意見を吸い上げる為、記名・無記名は自由とした。
 また答えやすいように回答は基本的に1～5の5段階評価、またコメント欄は自由記述とした。



参加者：20名
 アンケート回収：19名
 アンケート回収率：95%
 記名者数：15名/19名中(79%)

質問1 講演内容について教えてください。
各講演の満足度を5段階評価で○をつけてください。

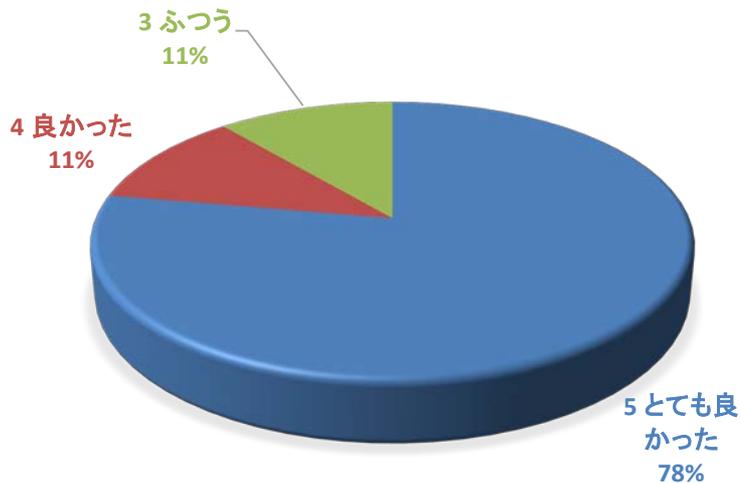
LUNCH TIME SESSION
SSIと縫合系について



参加者からのコメント:

- ・OPE当日しか抗生剤を使わないが、ガイドラインになっていることを初めて知った。
- ・意外と創の管理の知識習得は後回しにしがち。良かった。
- ・最新のエビデンスについてよくわかった。
- ・実臨床に添って抜粋して下さったQ&Aがとても面白かった。
- ・抗菌薬等の使い方について再検討しようと思った。
- ・ベーシックだがあまり取り上げられないテーマであり興味深かった。
- ・慶應大学のSSIの取り組みや世界基準にいたる所までわかりやすかった。
- ・本当に勉強になった。思いがけずOPEについても勉強できてよかった。
- ・ユーモアもあり、セッション内容も勉強になった。
- ・改めて基礎から教えていただきありがとうございました。

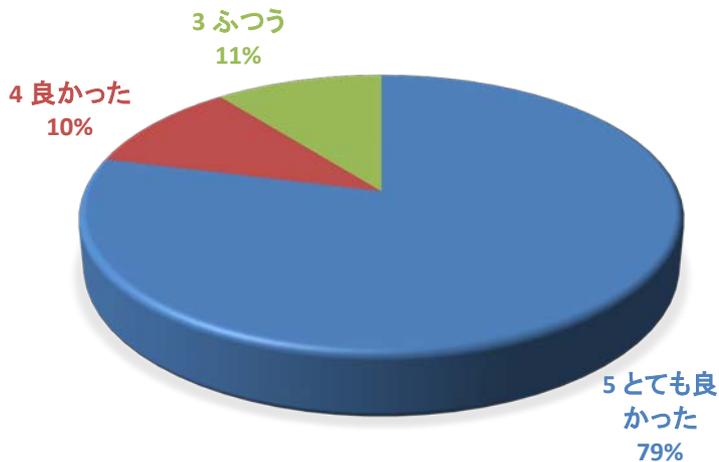
講義①下肢血管内治療の現状と適応



参加者からのコメント:

- ・標準的治療をガイドラインに即して教えていただきわかりやすかった。
- ・現状の日本の血管内治療の適応や世界のガイドラインなどざっくりとわかりやすかった。
- ・初学者にもとてもわかりやすく、後の講義でも役立つ話でありがたかった。
- ・確かに知っていることが多かったが、導入としては良いと思う。
- ・今後も二刀流で学んでいこうと思った。
- ・あまり総論的な話はなくても良いかなと思う。

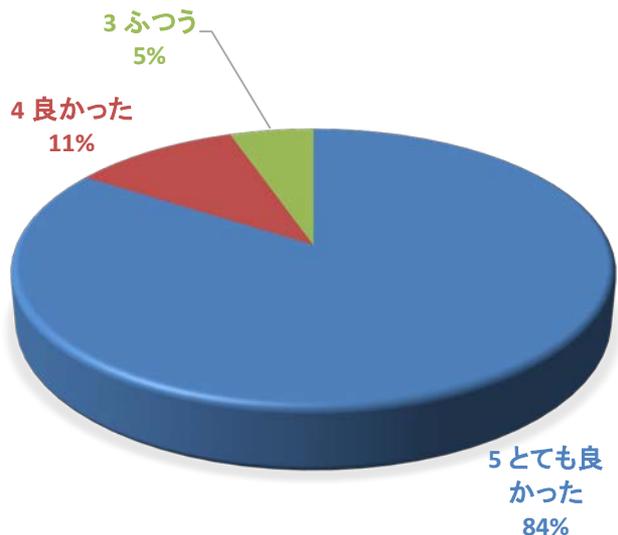
講義②血管内治療に必要な 血管造影の基本



参加者からのコメント:

- ・被ばくについての話題にも触れて頂いてとても勉強になった。
- ・普段おろそかにしがちな放射線の基礎を勉強できて良かった。
- ・とても基本について説明していただきわかりやすかった。
- ・大腿穿刺時は透視で確認しようと思った。
- ・実際に穿刺しているところのビデオがあるととってもわかりやすいと思う。

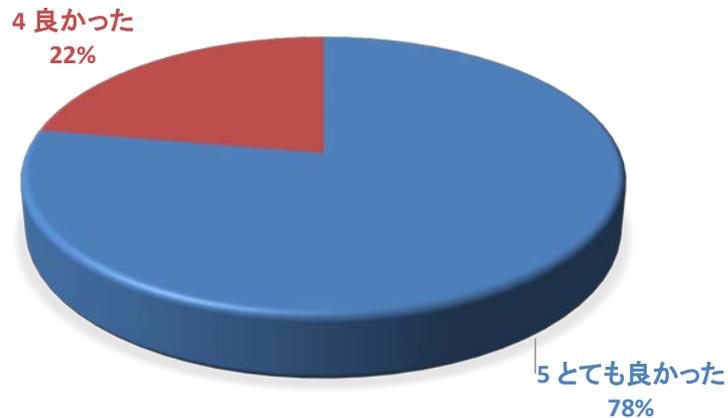
講義③血管内治療に必要なガイドワイヤーとバックアップカテーテルの種類と選択



参加者からのコメント:

- ・今回のワークショップで一番勉強になった。明日からガイドワイヤーを再考しようと思う。
- ・駆け足だったが、ワイヤーのイメージがついた。
- ・様々なガイドワイヤーの種類や特性があり、わかりやすかった。
- ・自分のルーティンを決めるというのは非常にわかりやすいアドバイスだった。ありがとうございました。
- ・普段、上級医に言われるがままデバイスを選択していたので、今後にかかしていきたい。
- ・種類が多すぎて混乱したが、2日目のドライラボで実践してみてよく意味がわかった。

講義④ ILIAC CTO病変に対する血管内治療とトラブルシューティング

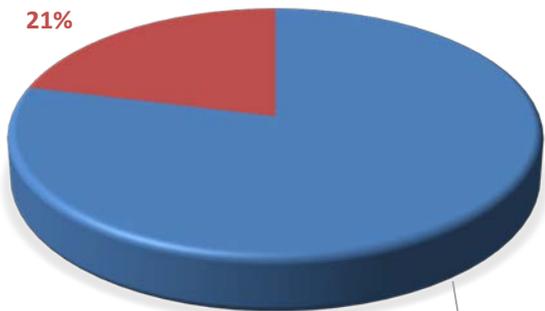


参加者からのコメント:

- ・死亡例を御供覧頂き身が引き締まりました。
- ・EVTで死亡に至ったcaseの話がとても印象的だった。
- ・症例提示などもありわかりやすかった。
- ・トラブルシューティングがとても良かった。
- ・聞きやすかった。
- ・経験がないので少し難しい話だったが勉強になった。

講義⑤SFA CTO病変に対する 血管内治療

4 良かった
21%



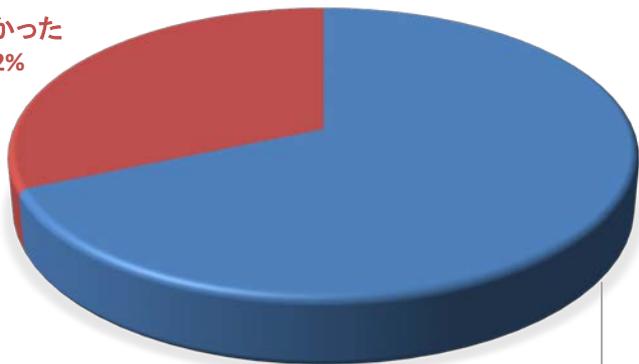
5 とても良かった
79%

参加者からのコメント:

- ・CTOの中身がどうなっているのか、という解説が丁寧でわかりやすかったので、2日目のドライラボの内容とリンクしてとても勉強になった。
- ・治療戦略的な内容が多く、今後の治療方針決定に参考になった。
- ・とても興味のある所だったので参考になった。

講義⑥膝下病変に対する血管内治療

4 良かった
32%

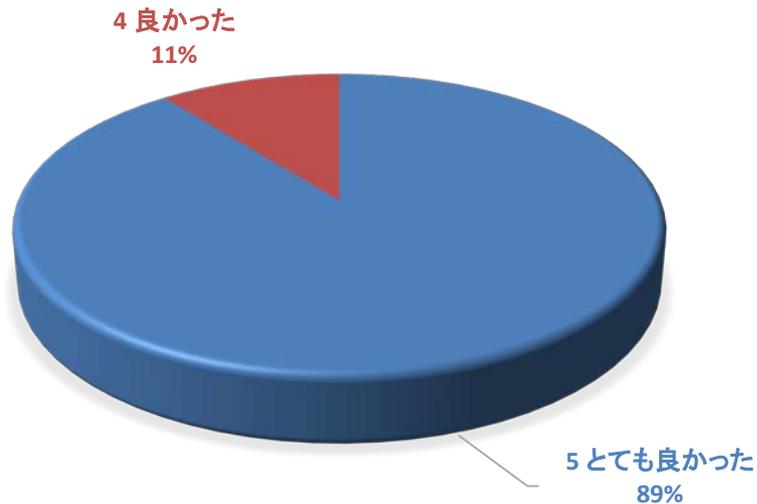


5 とても良かった
68%

参加者からのコメント:

- ・膝下病変に対しても血管内治療の方法論がたくさんあるのだと勉強になった。
- ・少し専門的な話が多く難しかったが勉強になった。
- ・ハイレベルだった。

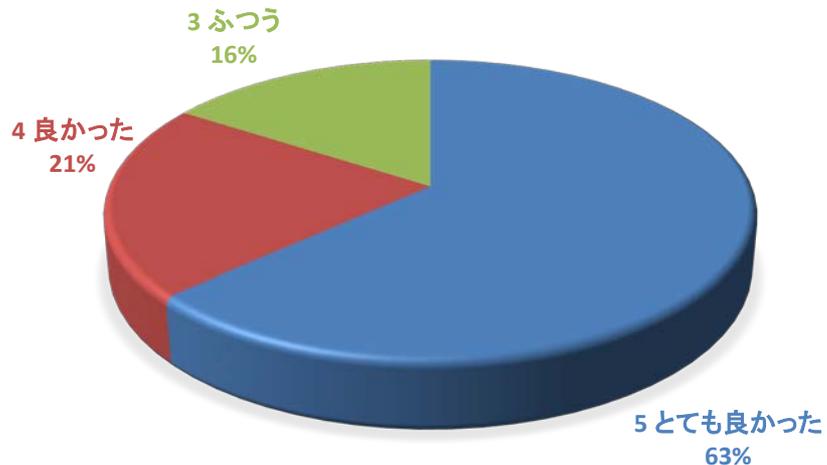
講義⑦HYBRID ENDATERECTOMYAND ENDVASCULAR THERAPY



参加者からのコメント:

- ・ALIはハイブリッド痛感させられた。自分の病院でも何とか毎回透視を使おうと思う。
- ・このような治療法にとっても興味があるので、純粹に興味深かった。実臨床にすぐ応用できるのではと思った。
- ・例が多いのに内容充実していて、文献も多く紹介頂きわかりやすかった。
- ・ガイドライン、最近の動向について勉強になった。シンプルでわかりやすい説明だった。

講義⑧COIL 塞栓術の基本と応用

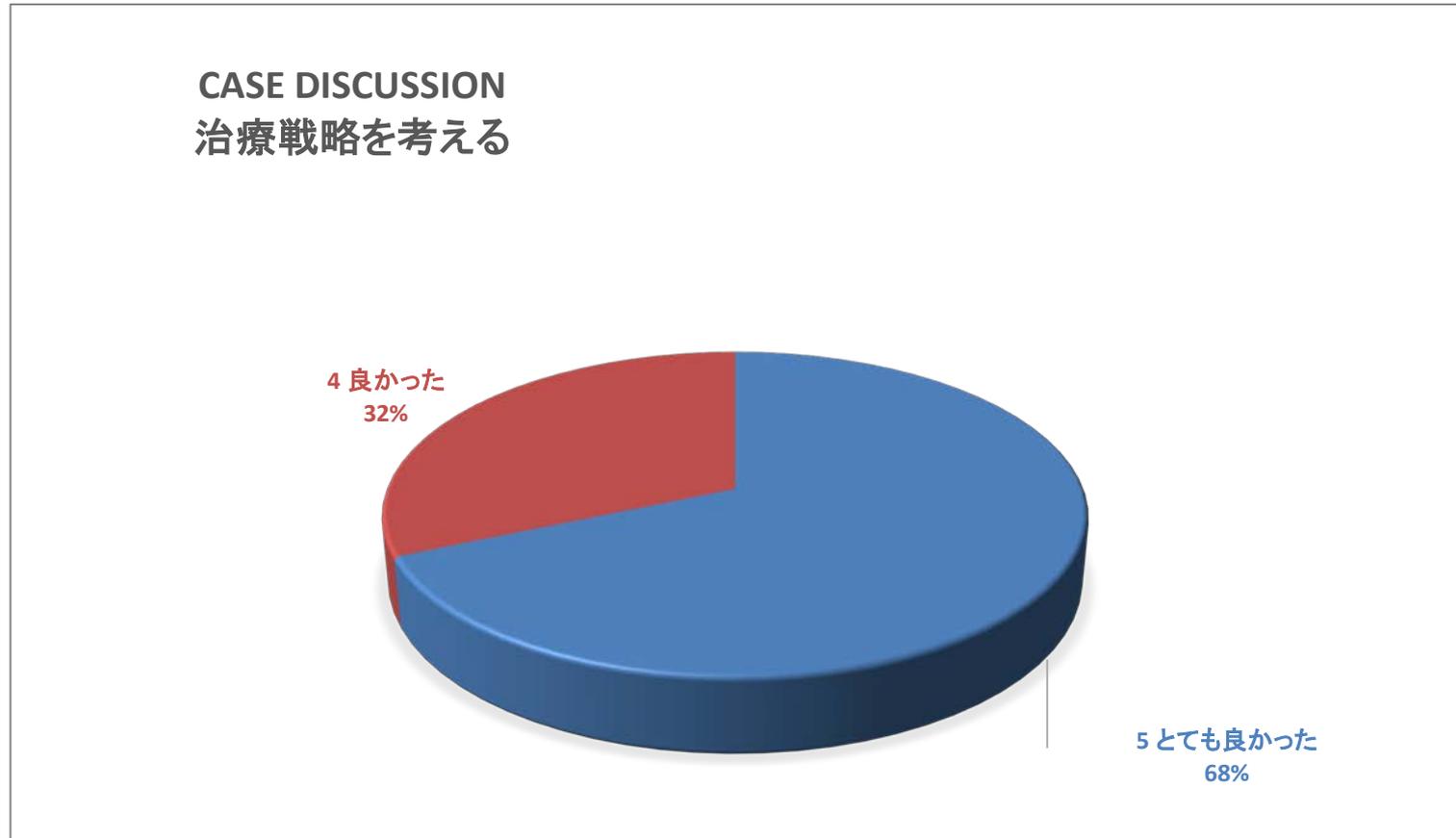


参加者からのコメント:

- ・コイル塞栓の種類や戦略立てなどわかりやすかった。
- ・コイル塞栓の方法を具体的に学ぶことができて良かった。
- ・コイル種類沢山紹介して頂き勉強になった。
- ・coil は経験が少なかったなので。
- ・疲れた時間だったが聞きやすかった。
- ・種類が多くて混乱した。

質問2 イブニングセミナーについて教えてください。

1) 満足度を5段階評価で○をつけてください。

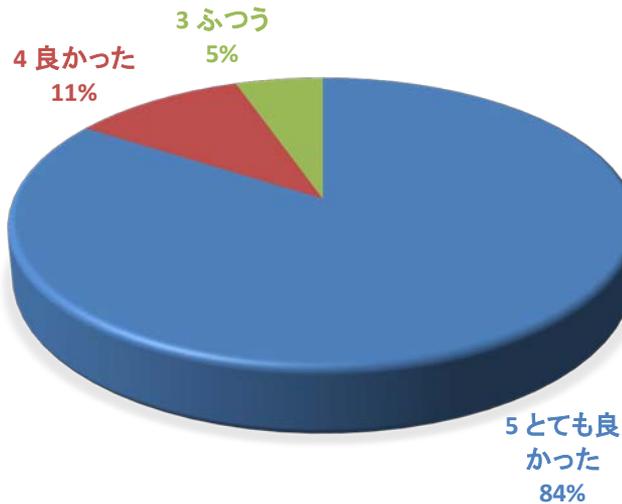


2) イブニングセミナーおよびケースディスカッションについてご感想をお聞かせください。

- ・実際にどういうデバイスを使って戦略立てなど勉強になった。
- ・実践的な症例をエキスパートの先生方と討論できたことは宝になった。
- ・リラックスした状況で話し合えてよかった。バイパス、EVTどちらの選択にも施設によって違いがあり、本音が聞けて面白かった。
- ・血管外科を専門にされている先生方の考え方を聞いたので大変勉強になりました。治療のストラテジーが複数存在していてとても面白かったです。
- ・choice は外科医ならope だと思うが、EVT で創治るならすごい。ただしCLI 的にshunt を残すのは私なら許容できない。
- ・解剖学的要因のみならず、社会的背景も治療方針に影響している一例を経験できた。
- ・各血管外科の先生方が日頃からどのように戦略を立てているのか、話が聞けて勉強になった。
- ・決まった正解がない中で、多くの先生方の意見を聞くことができ良かった。
- ・ケースディスカッションは症例の状況、内容に関してはハンドアウトが欲しかった。
- ・ケースディスカッションはとても有意義であり、シンプルな症例でも意見が分かれるところがあり興味深かった。
- ・ケースディスカッションは普段考え付かない方法で治療されていてカルチャーショックを受けた。とても興味深く面白かった。
- ・ユーモアもあり、受け入れやすく初めて知る内容も頭の中に収まった。いろいろなアプローチが提案され興味深かった。
- ・大変参考になる症例だった。また回答が一つではなく、いろいろなアプローチがあることを学べた。
- ・実際の症例はやはり勉強になる。ケースディスカッションはもう少し多くの症例でやって欲しい。
- ・戦略が個々によって結構ちがうことを知って勉強になった。間違いはあるけど、正解はひとつではないということでしょうか。

質問3 ウェットラボについて教えてください。

ウェットラボについての総合評価



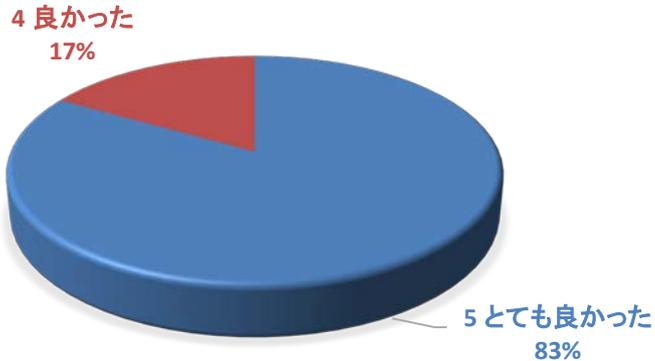
- ・実臨床では経験できないことを多く実施できた。座学で勉強する上で、wet lab での経験がイメージに役立ちそう。
- ・コイルが難しく、もう少し修練が必要だと思った。
- ・実際にバルーンによるrupture とトラブルシューティングについて等、今後の心構えについて勉強になった。
- ・coil より PTA をやりたい。

参加者からのコメント:

- ・正常血管なのでつるつるだった。思いがけずrupture となりwire を死守すべきということを感じた。
- ・個人の手技量が増えるよう、動物の数が多ければ良いと感じたが、他の先生の手技を見学するだけでも勉強になった。
- ・手技をしている2名以外の3名に同時並行して何かできることがあれば時間を有効に使えと思った。普段できない操作、手技を思うように行えたので大変満足だった。
- ・トラブルシューティングもいろいろ教えていただき勉強になった。
- ・まさか豚さんを相手にした治療ができると思わなかったので、貴重な勉強体験になった。
- ・ていねいに教えてもらった。またプロフェッショナルの先生のやり方を生で聞けて勉強になった。rupture したが、より実践的で勉強になった。
- ・墨先生の見事なテクニックを見ることができ良かった。多くの知識を学ぶことができた。
- ・時間が足りないのは致し方ありません。とても勉強になった。
- ・実際に生体を使用して、イメージトレーニングにも活用できた。
- ・サーキットトレーニングがhands on セミナーとして有効に作用していると思う。

質問4 ドライラボについて教えてください。

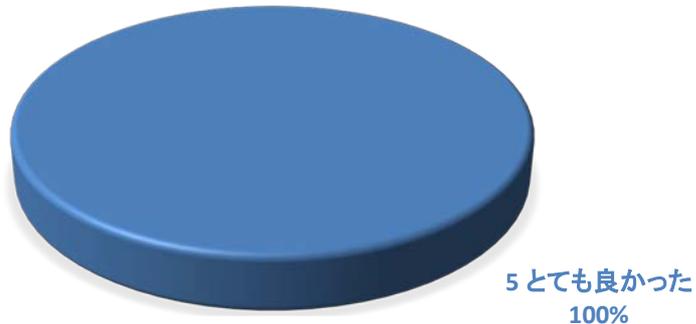
ドライラボについての総合評価



参加者からのコメント:

- ・ひとつひとつのブースに意味がありよかった。

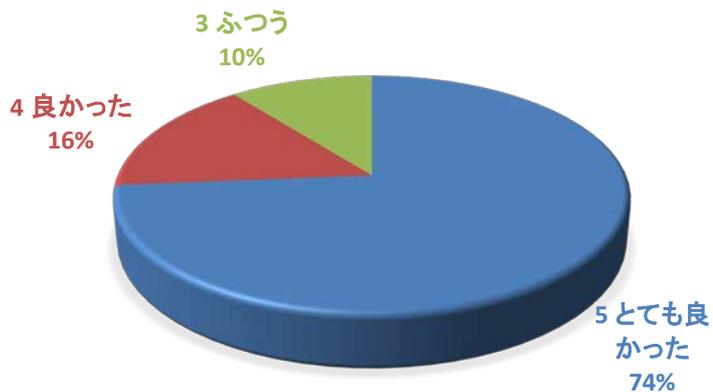
CTO ワイヤーモデル・ ワイヤー講義 & 疑似血管モデル



参加者からのコメント:

- ・2方向でcheck することは実臨床でも必要だと思った。
- ・CTO 突破の際のGW 操作はたとえ自分が手術執刀医でも上司の先生にやって頂くことが多かったため、今回寒天に対してGW の特徴をつかめたのはとても良かった。
- ・ワイヤーとマイクロカテのバリエーションを知ることができ良かった。
- ・ETOSSは実際のワイヤーの挙動がわかり、とても有意義であった。メーカーの方々がとても親身であった。
- ・ワイヤーの特性を実感できて勉強になった。

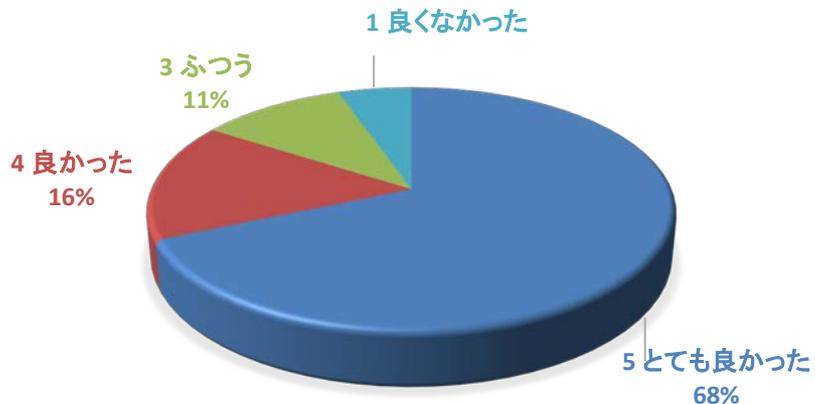
EVT SIMULATOR



参加者からのコメント:

- ・テクノロジーに感動した。
- ・思いがけずhigh quality だった。
- ・気楽に訪れてできる設備が欲しい。
- ・大学にも同じものがあり、講義として自分が教えていたので...

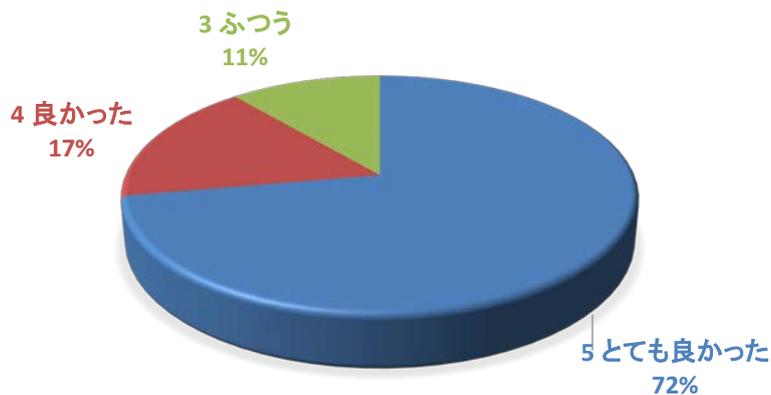
各種ステントハンズオン



参加者からのコメント:

- ・out back 導入したい。
- ・ステント多種類deploy できたのは大変良かった。
- ・ステントをじかに触れられたのはよかった。

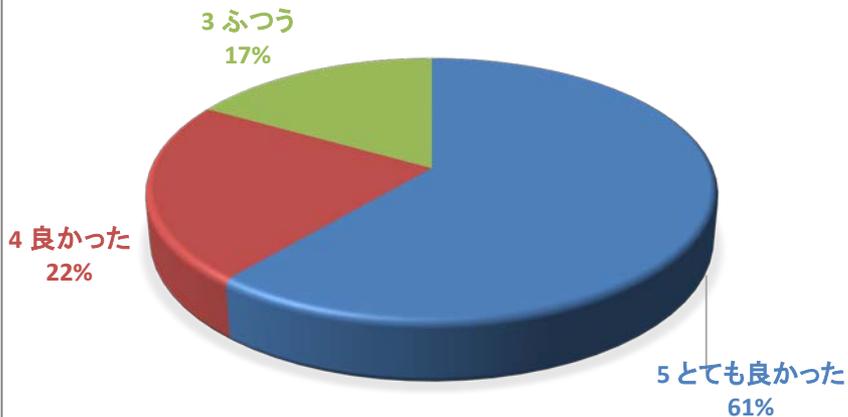
コイルハンズオン



参加者からのコメント:

- ・生体が関わらないというリラックス下だといろいろtry しやすい。
- ・塞栓のコツを教われた。
- ・服部先生のコツを教えていただきありがたかった。

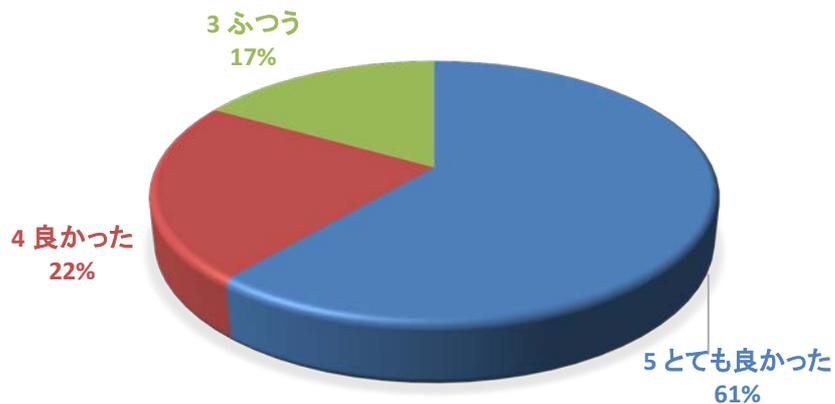
IVUS ラーニングセンター



参加者からのコメント:

- ・使ったことが無かったので参考になった。
- ・もう少し手を動かしたかった。時間が足りないと思った。

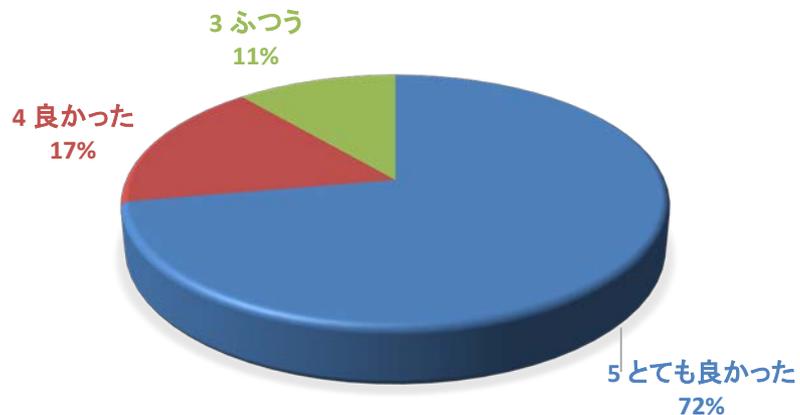
OUTBACK ハンズオン・SIMULATOR



参加者からのコメント:

- ・導入したい。
- ・デモと似たような内容だったので、金子先生の説明はためになった。

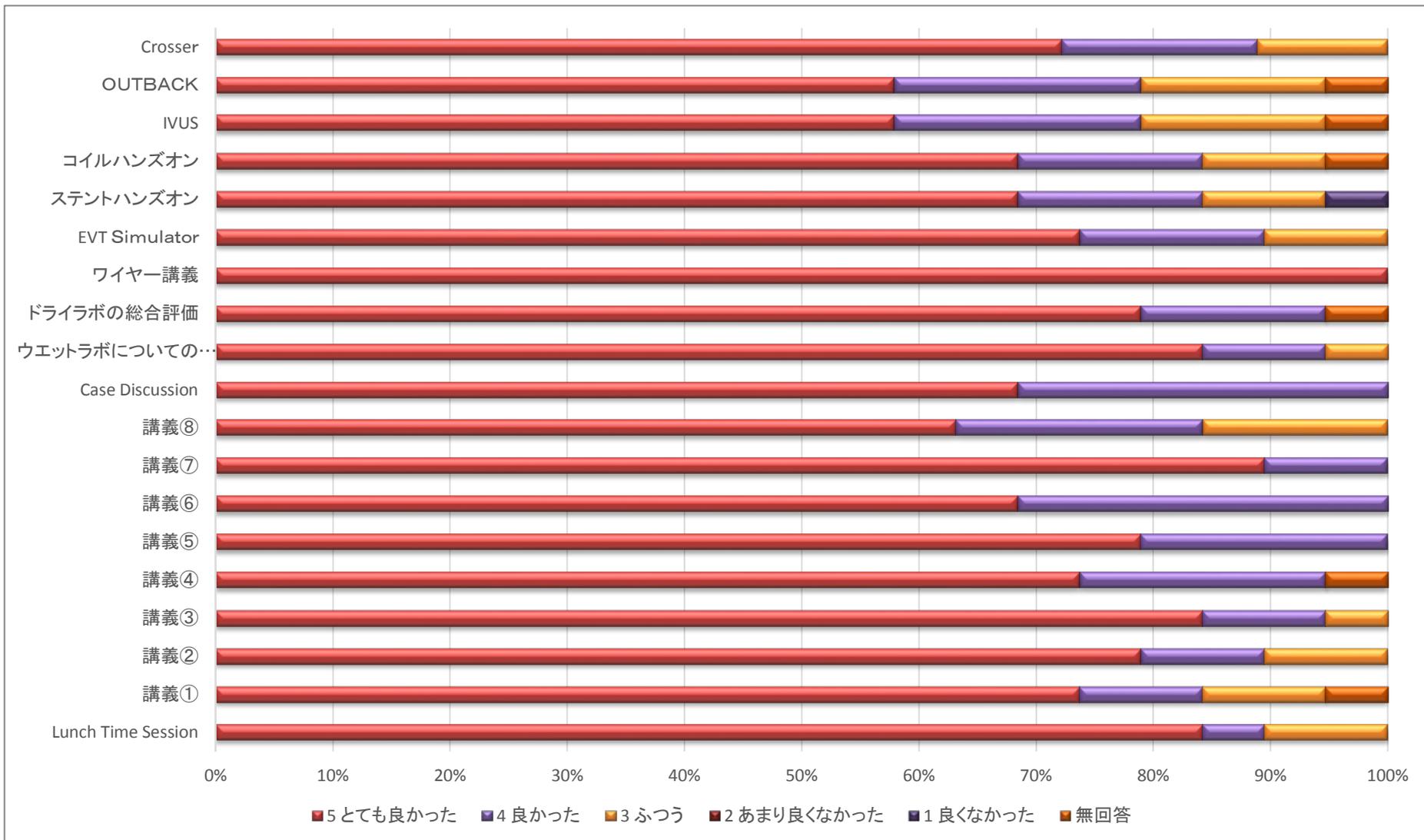
CROSSER/TRUE PATH ラーニングセンター



参加者からのコメント:

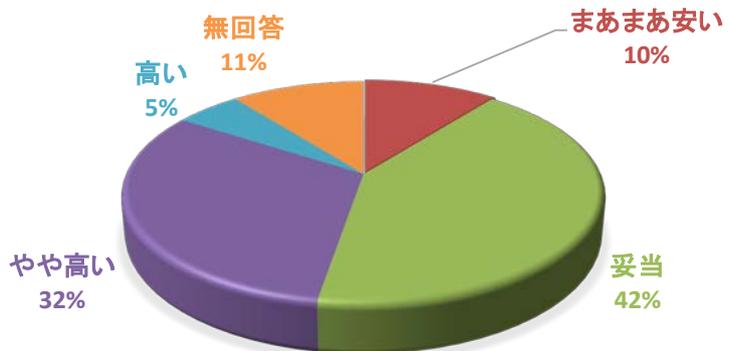
- ・Crosser のcalc.に対するパワーを思い知った。
- ・true path も実践したかった。もっと本数を用意してほしい。

満足度一覧

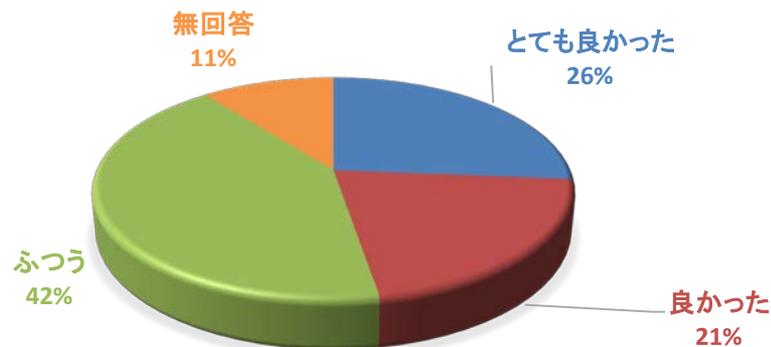


質問5 運営について教えてください。

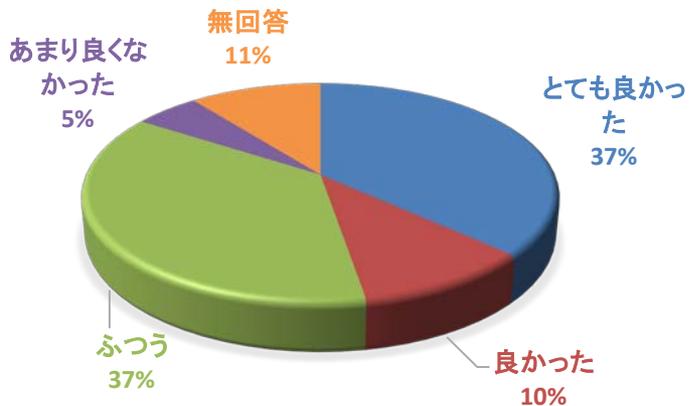
参加費



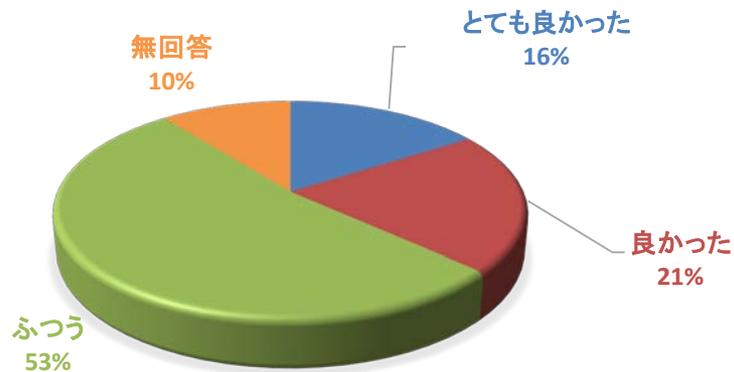
開催期間



開催日程

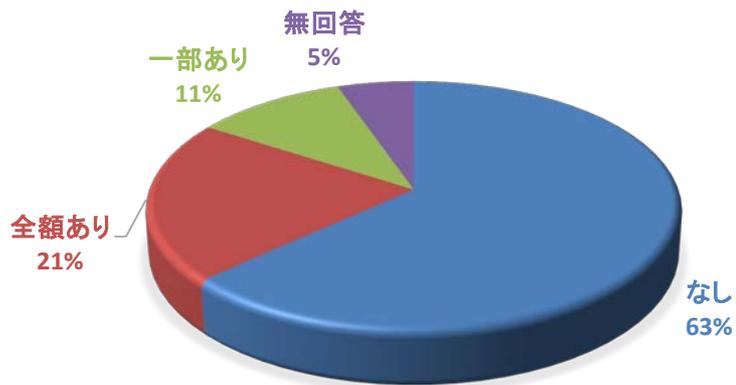


申込み方法



質問6 参加に際し勤務先から参加費のサポートはありましたか？

参加費のサポート

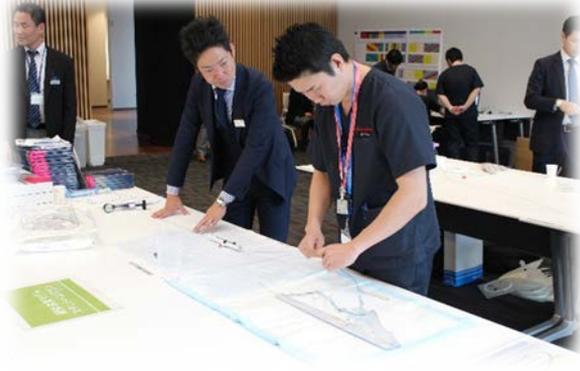


一部あり方のコメント:

- ・交通費の実費支給のみ。
- ・交通費として3万円分

質問7 ワークショップに参加しての感想や要望など

- ・2日間タイトなスケジュールだったが講師の先生方や受講生の先生方といろいろお話ができて、有意義なワークショップとなった。関係者の方々お疲れ様でした。
- ・初日終了後の懇親会で、講師の先生方と様々な話ができとても良かった。非常に勉強になったワークショップだった。
- ・とても勉強になった。血管外科を志して2~3年目で受けたので、今の自分には知りたいことばかりで面白かった。明日からの臨床に生かします。
- ・心臓血管専門医テストの翌日でへとへとだったが、本当に充実した2日間で、特に2日目はどの実習も楽しく、夢中になった。朝早くて、朝弱い私には非常にづらい日程だったが、受講できて本当に良かった。
- ・二日間の朝が早いのが少し大変だったが、それ以外は充実したワークショップだった。機会があればまた是非参加したい。
- ・また参加させていただけると幸いです。
- ・我々のためにたくさんの準備やトレーニングの機会を作っていただきありがとうございました。
- ・密なスケジュールをマネジメントして頂き勉強できる機会を多くして下さい感謝しています。
- ・教科書の文字が所々プリントのためつぶれていたのを読めないのは本当にもったいない。講義は2日間に分けた方が密になり過ぎず理解も深まると思うのですが・・・でもほとんどが大満足!!でした。
- ・資料の文字がつぶれて読めないのは持ち帰るのにとっても残念だった。





 日本血管外科学会
Japanese Society for Vascular Surgery

第3回日本血管外科学会 血管内治療ワークショップ[®]

開催日：2017年11月18日・19日 場所：東京サイエンスセンター